

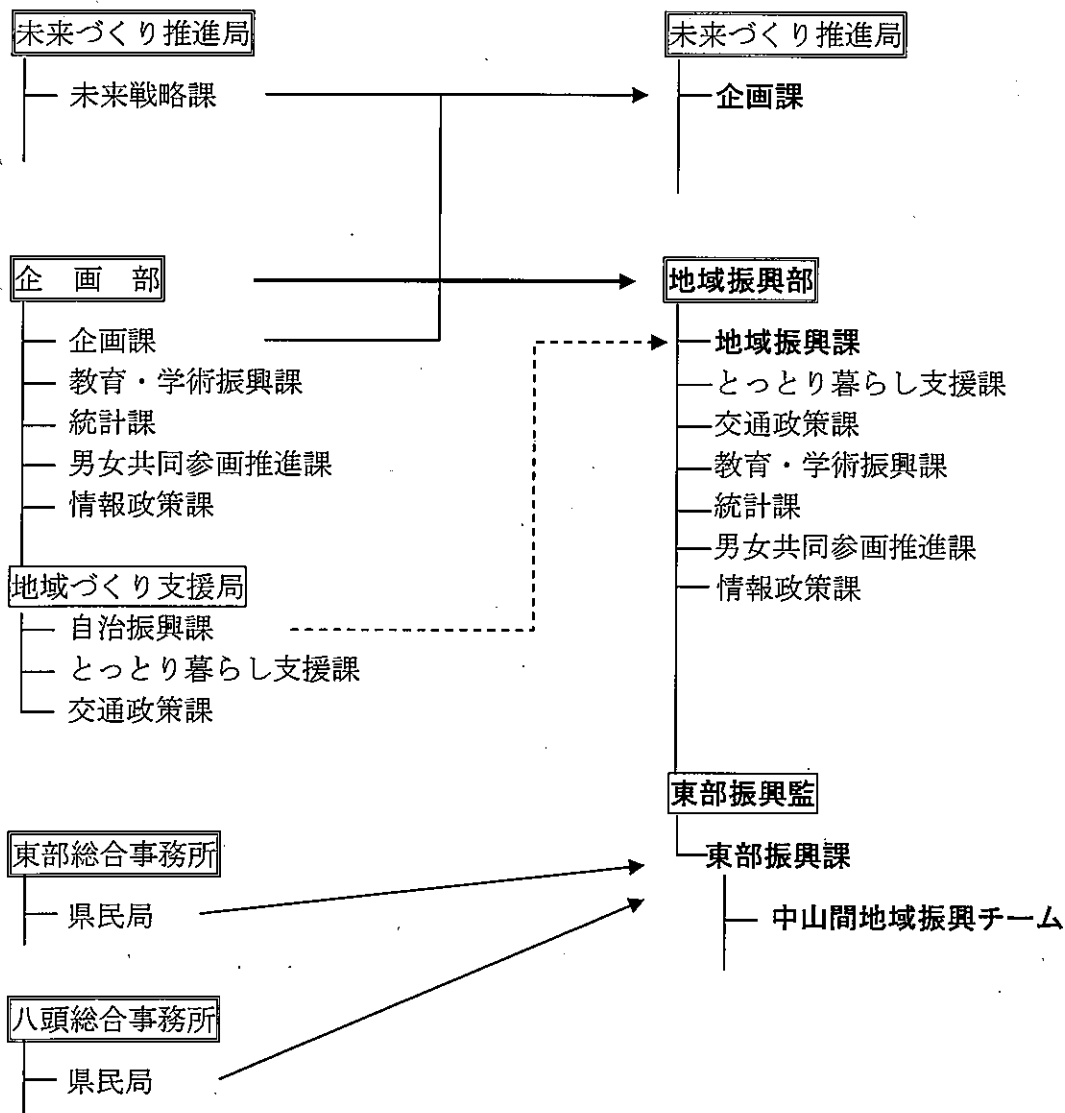
平成25年度 地域振興部の組織（改正内容）

○中山間地域振興をはじめとした地域振興対策に取り組む体制を整備。

- ⇒ 企画部を地域振興機能を中心とした「地域振興部」に改組。
- ⇒ 東部・八頭地域の地域振興機能は本庁に集約し、「東部振興監」（及び東部振興課）を設置。
- ⇒ 各地区（東・中・西）に「中山間地域振興チーム」を設置するとともに、総合事務所の県民局を「地域振興局」に改称。

○政策企画機能を集約、強化。

- ⇒ 統轄監の下で政策企画機能を強化するため、「企画課」を企画部から未来づくり推進局に移管。



中部総合事務所

県民局

中部総合事務所

地域振興局

中山間地域振興チーム

西部総合事務所

県民局

西部総合事務所

地域振興局

中山間地域振興チーム

日野総合事務所

県民局

日野振興センター

日野振興局

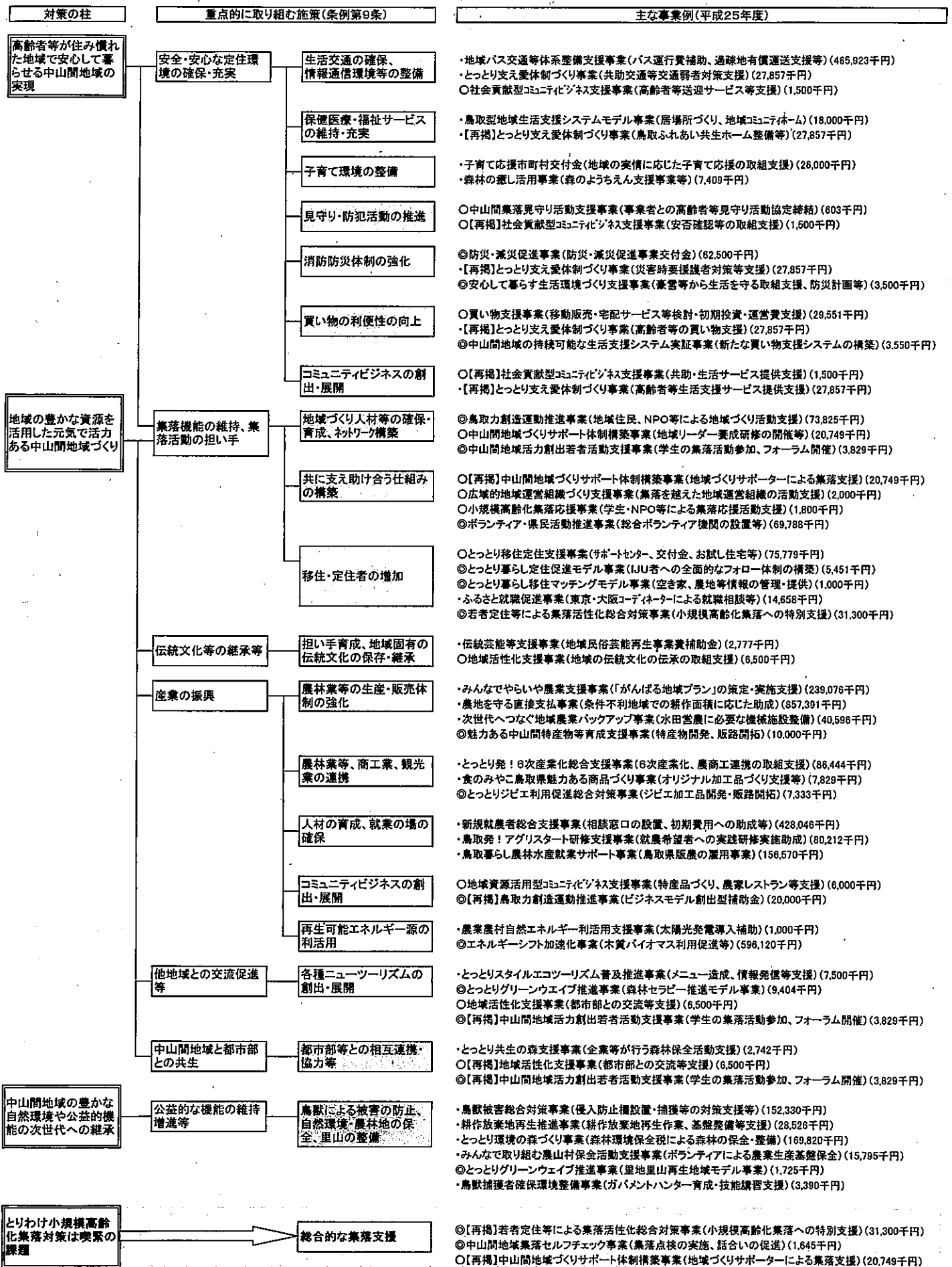
地域振興課

(中山間地域振興担当)

農林業振興課

日野農業改良普及所

◎集落に住む人たちの『輪の力』と、若者を中心とした『個の力』を地域づくりの活力として創出することにより、中山間地域の振興に取り組む。



○印はとっとり暮らし支援課所管事業
◎印は25年度の政策戦略事業

移住定住促進施策の体系(平成25年度)

◎移住定住に関わる『個人』と『団体』との連携・協働により、情報発信、相談段階から受け入れ、フォローアップまで一貫した移住定住のきめ細やかな支援を行う。

とっとり暮らし支援課
(単位:千円)

移住定住の流れ	取組	主な事業内容	実施主体	事業名	当初予算額
1 情報発信	「とっとり暮らしの魅力」を全国へ発信 ＜課題＞ 鳥取県での移住の具体的なイメージが伝わらない	・とっとり移住定住ポータルサイトの運営	定住機構	とっとり移住定住支援事業	(102,558) 92,029
		・鳥取県来暮通信(ルマガ)の配信	定住機構		
		・田舎暮らし専門誌等による情報発信 →情報発信の強化:通年掲載へ	定住機構		
		・ふるさと帰帰支援センターへのブース設置(東京・大阪ふるさと暮らし情報センター)	県		
		◎民間による移住定住促進活動の推進(交流イベント、ロコミ)	民間		
		◎いいね!とっとりCM(DVD)の作成	民間		
		◎空き家、農地等の地域資源情報の発信	市町村、民間		
		(新)とっとり暮らし定住促進モデル事業	5,451		
		(新)とっとり暮らし移住マッチングモデル事業	1,000		
		2 相談	JUU(移住)ターンを希望される方へきめ細やかに対応 ＜課題＞ 首都圏・広島・岡山県への対応が弱い		
・田舎暮らしコーディネーターの配置(東京1名、関西1名→2名)	定住機構				
・定住促進コーディネーターと連携した相談対応	定住機構				
・県外での移住相談会の開催 →首都圏、広島・岡山対応を充実	定住機構				
・鳥取県来暮カフェ(セミナー)の開催 →首都圏対応を充実	定住機構				
・市町村の取組(専任相談員設置、相談会参加)を支援	市町村				
・農林水産業等への就業・起業相談	県、関係機関				
◎とっとり暮らしアドバイザー(仮称)による助言(相談、情報提供)	民間				
◎空き家、農地等の地域資源と移住希望者の要望をマッチング	市町村、民間				
(新)とっとり暮らし定住促進モデル事業(再掲)	-				
3 交流・体験	「とっとり暮らしの魅力」に直接触れてもらう機会を提供 ＜課題＞ 本県へ誘導するための仕掛けが少ない	・東京、関西発体験ツアーの実施 →首都圏対応を充実(東京発ツアー1回→2回)	定住機構	とっとり移住定住支援事業(再掲)	-
		・お試し住宅(新築)整備を支援	県		
		・市町村の取組(体験ツアー、農林業研修生受入、お試し住宅(空き家改修)等整備)を支援	市町村		
		・本県の特徴を活かした起業・創業をお試し的に体験	県		
		・鳥取発!アグリスタート研修支援事業 ほか	県、関係機関		
		◎民間による移住定住促進活動の推進(都市部との交流)	民間		
		◎とっとり暮らしアドバイザー(仮称)による助言(相談、情報提供)	民間		
		とっとり移住定住支援事業(再掲)	5,000		
		とっとり移住定住支援事業(再掲)	-		
		“週末はとっとり暮らし”お試し起業・創業体験モデル事業	2,240		
(新)とっとり暮らし定住促進モデル事業(再掲)	-				
4 受入	移住定住先として「暮らし」、「仕事」、「住まい」を支援 ＜課題＞ 相談から移住後まで一貫した支援する仕組みが弱い	・田舎暮らしに係る住宅に関する相談、住宅探し等を支援 →「まちなか」を含む住宅に関する相談、住宅探し等を支援	宅建業協会	とっとり暮らしバンクシステム(仮称)整備事業	(4,792)
		・市町村の取組(移住者への住宅支援、移住者と地元との交流会、子育て世代向け住宅(空き家改修)等整備)を支援	市町村		
		・就職相談、職業紹介	定住機構		
		・農林水産業への就業支援	県、関係機関		
		◎とっとり暮らしアドバイザー(仮称)による助言(相談、受入支援)	民間		
		◎民間による移住定住促進活動の推進(地元との交流イベント)	民間		
		・市町村相談員の資質向上(研修会など)	県		
		・東日本大震災からの避難者の定住支援	県、関係機関		
		とっとり移住定住支援事業(再掲)	-		
		(新)とっとり暮らし定住促進モデル事業(再掲)	-		
5 フォローアップ	定住に繋がるようなフォローアップ体制を整備 ＜課題＞ 相談から移住後まで一貫した支援する仕組みが弱い(再掲)	・市町村相談員によるフォローアップ	市町村	とっとり移住定住支援事業(再掲)	-
		・農林水産業のスキルアップ、フォローアップ	県、関係機関		
		◎とっとり暮らしアドバイザー(仮称)による助言(相談、交流支援)	民間		
		◎民間による移住定住促進活動の推進(定住支援、フォローアップ)	民間		
		・定住促進ワークショップの開催	県		
		とっとり移住定住支援事業(再掲)	-		
		(新)とっとり暮らし定住促進モデル事業(再掲)	-		
		とっとり移住定住支援事業(再掲)	-		
		(新)とっとり暮らし定住促進モデル事業(再掲)	-		
		とっとり移住定住支援事業(再掲)	-		

(121,041)

合計 105,720

※赤字は新規・拡充事業、◎印は政策戦略事業

※()は商工労働部の重点分野雇用創出事業計上分を含む額